

進路便り

令和8年7月1日

進路指導部 No. 3

都立港特別支援学校長 村山 大介

発行 進路指導部

本格的な夏を前に、暑さが厳しくなってきました。御家庭におかれましても、より一層の体調管理をお願いします。今号では、施設利用等説明会、第Ⅰ期現場実習の様子（職能開発科）、進路学習プログラム・保護者向け進路学習会の様子につきまして、お伝えいたします。

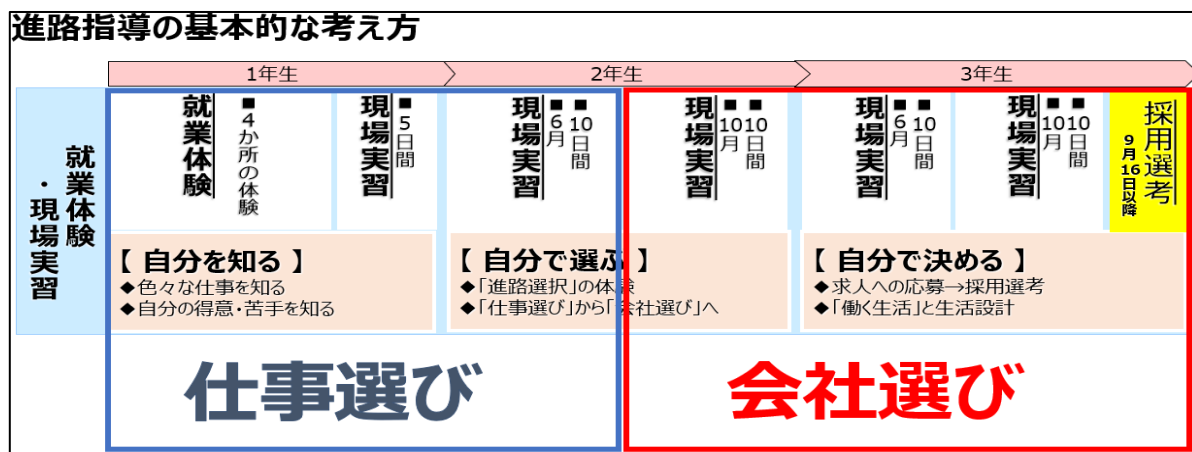
■施設利用等説明会（目黒区・港区・千代田区・渋谷区・品川区）

6月に両科1，2年生保護者を対象とした各区の施設利用等説明会行いました。各区の福祉課の方より進路決定のスケジュールや各区の施策についてなどお話しいただきました。配布した説明会資料で御不明の点がございましたら、進路指導部までお問い合わせください。

■職能開発科 2年現場実習について

2年生は、6月を中心に5日間から10日間の現場実習を行いました。今回の実習では、1年次の実習とは異なる職種・職域を経験しました。生徒の皆様には今回の実習を通し、自分の強みや弱みを知り、自分の適性を考え、将来の進路希望をより具体的にしてほしいと願っております。

夏休みが明けると2年生はいよいよ就労へ向けての取組みが始まってまいります。10月以降の実習は体験・育成的な実習から、卒業後の進路決定を本人・事業所ともに考える実習に変わってきます。ぜひ御家庭でも、1年次と今回の実習を振り返り、将来の仕事や生活について、考える機会をもっていただければと思います。

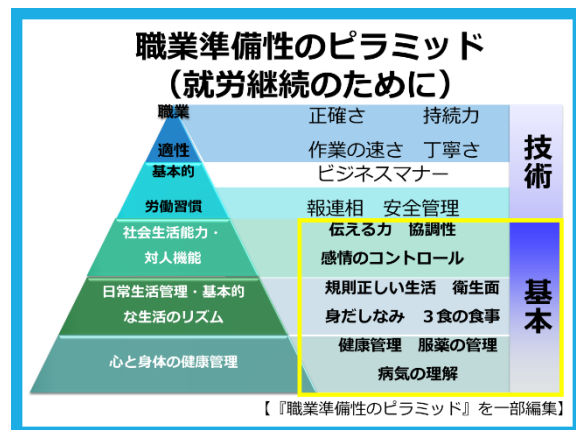


■進路学習プログラム 保護者向け進路学習会 ～御参加ありがとうございました～

6月24日（水）に普通科及び職能開発科の1年生保護者を対象とした進路学習会を実施しました。

当日は、50名を超える多くの保護者の皆様が御参加くださり、「進路のいろは」という副題に沿って、高等部進路の基礎について理解を深めていただきました。後半は①福祉的就労、②企業就労、③検討中の3つの分科会で、進路選択・進路決定の疑問や不安を皆さんで共有し、情報交換を行いました。

進路決定に向けては、「職業準備性のピラミッド」の土台部分の定着を図ることが大切です。家庭と学校の連携により本人支援を進めていきましょう。



■普通科 2年職場体験について

普通科2年生は、6月から職場体験がスタートしています。

教員付添のもと、一日を通じて福祉施設での活動や作業、企業での仕事を体験しています。初めての環境で生徒たちは緊張しつつも、作業学習や職業の授業で練習してきた「あいさつ」や「返事」を体験先で実践している様子が見られました。生徒たちは、それぞれが立てた目標を意識して真剣に体験に取り組んでいます。

